平成23年度　施策達成度評価シート（平成22年度実績評価）

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
7	快適な都市機能	78	都市活動を支える交通環境の構築

施策主管部	建設部	評価者（施策統括マネージャー）名	熊谷　優

1　施策の目的（目指す姿）

対象 （誰を，何を対象としているのか）	意図 （この施策により対象をどのように変えるのか）
各交通手段,幹線道路等,利用者	・マイカー利用を抑制し，公共交通機関（バス・鉄道，タクシー等），自転車を利用してもらう ・広域交通や物流を支える交通を確保する

2　達成度

（1）成果指標

指標名	単位	指標の性格	H21実績値	H22年度計画（年度目標値）	H22実績値	H23計画（年度目標値）	H26計画（最終目標値）
平日の主要幹線道路の混雑度	割合	↘	1.16	1.15	1.15	1.15	1.15
無違反の歩行者・自転車が事故に遭った件数	件	↘	345	406	314	397	372
交通の手段分担率の変化							
自動車	%	↘	62.90	64.90	63.90	64.80	64.70
バス	%	↗	8.90	12.40	7.70	12.40	12.50
鉄道	%	↗	3.40	3.90	3.00	3.90	3.90
徒歩，自転車等	%	↗	24.80	19.00	25.40	19.00	19.00
1日当りバス・鉄道利用者数	人	↗	65,431	70,300	65,527	70,700	71,700

（2）近隣自治体との成果水準比較

指標名	他自治体の状況等
平日の主要幹線道路の混雑度	全国平均（DID及び市街部）　1．03
無違反の歩行者・自転車が事故に遭った件数	データ無し
交通の手段分担率の変化	データ無し
1日当りバス・鉄道利用者数	人口千人当りの鉄道利用者数 盛岡市103人，青森市34人，秋田市55人，山形市55人，福島市99人，仙台市319人

3　達成度評価結果

取組内容と成果，成果を得られた要因	・各評価指標とも、減少傾向または横這いとなっている。通勤時の交通手段分担率については、二輪車が増加傾向にあり、これについては近年の自転車利用促進に対する施策の結果があらられているものと考えられる。 ・一方、バス利用率については、過去からの傾向においては減少傾向にあるが、昨年度の比較では増加している。これは、一因として昨年度から実施している「まちなか・おでかけパス」による」影響も考えられる。
翌年度以降の課題，その要因	・二輪車の分担率は、増加傾向にあるが、二輪車とともに利用促進を図ることとしているバスの分担率は、減少傾向にある。これは、バスから二輪車に乗り換えているとも考えられ、本来の目的であるマイカーから自転車やバス・鉄道に転換を促進させる施策について、一層の取り組みを図る必要がある。 ・二年間の試行として実施している「まちなか・おでかけパス」については、高齢者のバス利用促進に対する影響や本来の目的である中心市街地活性化に対する影響等を把握しながら、今後の継続について検討を行う必要がある。 ・これらの他に、自転車やバス・鉄道に対する利便性向上施策を実施しながら移動の快適性の向上に結びつける。

平成23年度　施策達成度評価シート（平成22度実績評価・基本事業の状況）

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
7	快適な都市機能	78	都市活動を支える交通環境の構築

基本事業	
コード	名称
781	総合交通体系の確立

施策主管部	建設部	評価者（施策統括マネージャー）名	熊谷　優

1　基本事業の目的（目指す姿）

対象 （誰を，何を対象としているのか）	意図 （この施策により対象をどのように変えるのか）
各交通手段，利用者，幹線道路等	総合的な交通体系が確立され，快適に移動できる

2　成果指標

指標名	単位	指標の性格	H21実績値	**H22年度計画（年度目標値）**	**H22実績値**	H23計画（年度目標値）	H26計画（最終目標値）
市民アンケート調査「快適に移動できる」と思う市民の割合	%	↗	39.8	**33.9**	**39.1**	33.90	33.90

平成23年度　施策達成度評価シート（平成22度実績評価・基本事業の状況）

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
7	快適な都市機能	78	都市活動を支える交通環境の構築

基本事業	
コード	名称
782	公共交通機関の利便性向上と利用促進

施策主管部	建設部	評価者（施策統括マネージャー）名	熊谷　優

1　基本事業の目的（目指す姿）

対象 （誰を，何を対象としているのか）	意図 （この施策により対象をどのように変えるのか）
各交通手段・利用者	公共交通（バス・電車・タクシー）の利便性が向上し，利用が促進される

2　成果指標

指標名	単位	指標の性格	H21実績値	H22年度計画 （年度目標値）	H22実績値	H23計画 （年度目標値）	H26計画 （最終目標値）
1日当たりバス利用者数	人	↗	34,721	38,200	35,661	38,500	39,000
1日当たり鉄道利用者数	人	↗	30,710	32,100	29,866	32,200	32,700

平成23年度　施策達成度評価シート（平成22度実績評価・基本事業の状況）

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
7	快適な都市機能	78	都市活動を支える交通環境の構築

基本事業	
コード	名称
783	自転車，歩行者のための交通環境の構築

施策主管部	建設部	評価者（施策統括マネージャー）名	熊谷　優

1　基本事業の目的（目指す姿）

対象 （誰を，何を対象としているのか）	意図 （この施策により対象をどのように変えるのか）
自転車，歩行者	自転車の利用促進と歩行環境の向上が図られる

2　成果指標

指標名	単位	指標の性格	H21実績値	H22年度計画（年度目標値）	H22実績値	H23計画（年度目標値）	H26計画（最終目標値）
市民アンケート調査「自転車で快適に移動できる」と思う市民の割合	%	↗	35.5	36.0	32.3	36.5	38.0
歩道設置延長	m	↗	400.0	410.0	408.0	420.0	450.0

平成23年度　施策達成度評価シート（平成22度実績評価・基本事業の状況）

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
7	快適な都市機能	78	都市活動を支える交通環境の構築

基本事業	
コード	名称
784	幹線道路の整備

施策主管部	建設部	評価者（施策統括マネージャー）名	熊谷　優

1　基本事業の目的（目指す姿）

対象 （誰を，何を対象としているのか）	意図 （この施策により対象をどのように変えるのか）
幹線道路利用者	円滑に移動できる

2　成果指標

指標名	単位	指標の性格	H21実績値	H22年度計画 （年度目標値）	H22実績値	H23計画 （年度目標値）	H26計画 （最終目標値）
幹線道路改良率	%	↗	58.50	59.90	59.10	60.50	62.10